

頌 栄

No. 115

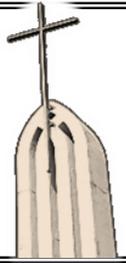
日本キリスト教団 頌栄教会

〒155-0031

世田谷区北沢 1-42-10

Tel 03-3467-3664

Fax 03-3467-8332



善をもって悪に勝ちなさい

牧師 清弘 剛生

できれば、せめてあなたがたは、すべての人と平和に暮ら
しなさい。ローマ12・18

て行くということでもあるの
です。人間相手の戦いではな
く、悪そのものとの戦いです。

を愛しなさい」と言われたの
です。そして、本当の意味で敵
を愛されたのはイエス様御自
身でした。その「敵」とは誰で
すか。わたしであり、あなたで
す。

そのようにパウロは勧めま
す。しかし、「平和」とは何で
しょうか。平和を願っている
時、私たちは何を求めている
のでしょうか。戦いを回避する
ことによって実現される状態
でしょうか。いいえ、どうもそ
うではなさそうです。先のパ
ウロの勧めは次の言葉に至る
のです。

悪そのものとの戦いが何で
あるかを見せてくださったの
はイエス様でした。悪が取り
除かれるとするならば、それ
は悪人が取り除かれることに
よるものではありません。人間
が悔い改めることによるので
す。そして、明らかかなことは、

イエス様は私たちと戦うの
ではなく、私たちの内の悪そ
のものと戦ってくださいまし
た。それゆえに、私たちを断罪
するのではなく、私たちを愛
してくださいました。私たち
を滅ぼすのではなく、私たち
のために十字架にかかってく
ださいました。

12・21
悪に負けることなく、善をも
って悪に勝ちなさい。ローマ

力によって叩きのめしても、
力づくで支配しても、悔い改
めは起こらないということ
です。悔い改めが起こるとする
ならば、それは真実な愛に出
会うことによるのです。

そのように、イエス様に愛
された私たちです。その私た
ちが今度はイエス様の戦いに
加わるようにと招かれている
のです。「悪に負けることなく、
善をもって悪に勝ちなさい」
と。

平和を求めるといふことは、
ある意味では戦いの中に入っ

それゆえに、イエス様は「敵